

## はじめに

大阪の環境は、事業者のご努力や府民のご協力もあり、大気中の窒素酸化物（NO<sub>x</sub>）や河川の水質等は、近年着実に改善してきました。しかしながら、光化学スモッグの原因となる光化学オキシダントや浮遊粒子状物質（SPM）等、改善の必要がある項目もあり、引き続き自動車排ガス対策等を推進していきます。

また、東日本大震災に伴う電力不足を踏まえ、新たなエネルギー社会の構築を目指すため、再生可能エネルギーの普及拡大や省エネルギーの促進等、地方公共団体としても積極的に関与し、施策を進めてまいります。

今回の巻頭特集は、「大阪版平成の環境年表 ～平成の大阪、未来の大阪～」をテーマに、「低炭素・エネルギー」「生活環境」「廃棄物」について平成の30年間を振り返り、2100年の大阪について環境がどう変わっているかを紹介しています。巻頭特集を通じて、今ある環境を維持・改善する活動を行うきっかけにいただければ幸いです。

今後とも大阪府では、「府民がつくる暮らしやすい、環境・エネルギー先進都市」を目指し、「大阪21世紀の新環境総合計画」に基づき、幅広い環境への取組みを着実に進めるとともに、新たな課題にもしっかりと対応してまいります。

豊かな環境の保全と創造には、行政はもとより、府民や事業者のみなさまと力を合わせて取り組むことが必要です。本府の環境施策に引き続きご理解、ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

この度作成いたしました「おおさかの環境2018～大阪府環境白書より～」が、大阪の環境の状況や取り組んでいる施策について、府民のみなさまのご理解をより一層深め、将来に向けてより良い環境づくりの一助となれば幸いです。

## 目次

### 巻頭特集

「大阪版平成の環境年表 ～平成の大阪、未来の大阪～」	1
----------------------------	---

### 序章 おおさかの環境の状況

おおさかの環境の状況	15
------------	----

### 第1章 計画的な環境政策の推進

1 環境基本条例等の施行	27
2 環境総合計画の推進	28
3 環境総合計画の進行管理	29

### 第2章 各分野において講じた施策

I 府民の参加・行動	31
II-1 低炭素・省エネルギー社会の構築	35
II-2 資源循環型社会の構築	41
II-3 全てのいのちが共生する社会の構築	47
II-4 健康で安心して暮らせる社会の構築（1）～良好な大気環境を確保するために～	50
II-4 健康で安心して暮らせる社会の構築（2）～良好な水環境を確保するために～	55
II-4 健康で安心して暮らせる社会の構築（3）～化学物質のリスク管理を推進するために～	60
III 魅力と活力ある快適な地域づくりの推進	64
IV 施策推進に当たっての視点	71
V その他（共通的事項）	74

※環境白書の全体版（環境関係データ、講じた施策事業の点検・評価（毎年度サイクル）等）は、「エコギャラリー～おおさかの環境ホームページ～」に掲載しています。

URL: [http://www.pref.osaka.lg.jp/kannosuisoken/hakusyo/hakusyo\\_2018.html](http://www.pref.osaka.lg.jp/kannosuisoken/hakusyo/hakusyo_2018.html)